



マラソン大会表彰式

ツを呼びかけている。

七 今後の展望と課題

(一) 町民誰れもが、いつでも、どこでもできる体育・スポーツの奨励に努め、町民総参加による社会体育、スポーツ振興の町づくりによって、住民一人一人が、心身ともに健康で明るい、活力ある町をつくっていききたい。

(二) スポーツ協力員の設置を検討していききたい。

本町には、二十七行政区があり、スポーツの普及は急増し、町民総スポーツ化時代に対応するため、各行政区にボランティアによる協力員の設置を検討する。

(三) ボランティア組織による、スポ



行政区対抗ソフトボール大会

ーツリーダー連絡協議会の結成と活用について検討する。

(四) 青少年に対する学校体育施設の開放を再検討する。また一般住民、特に家族への開放に努めたい。

(五) 日本体育協会公認指導者、各種目公認審判員の発掘と養成を図りたい。

(六) 現有施設では、住民の要求にこたえることができず、都市運動公園グラウンドの早期促進を図っていききたい。

(下図参照)

(社会教育係長 阿部徳夫)

資料 小野町都市運動公園全体計画図

